

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和6年12月12日(木)
第26号

◆後期の産業現場等における実習を頑張った生徒たち◆

福祉・医療



福祉というと介護を連想すると思いますが、仕事内容としては、お茶や食事の準備、リネン交換、居室清掃、トイレ清掃、利用者様とのレクリエーションなどがあり、仕事的には多岐にわたっています。それ以外に施設利用者様とのコミュニケーションをとることも大切な仕事となります。左の写真は、利用者様の居室の洗面所を掃除している様子です。洗面台の上にある物をひとつひとつのけながら、隅々まで丁寧に掃除していました。校内の清掃・福祉班で行っている日々の作業学習が活かされており、作業学習の大切さをあらためて感じました。

物流

物流とは、必要なものを必要な場所に届ける仕事です。荷物を積んだりおろしたり、必要な荷物をそろえたり、箱に詰めたりもしますので、体力が必要です。壊れやすい品物もありますので、取り扱いには注意が必要です。また、企業によっては、大きな籠車、トラックやフォークリフトなどの自動車や機械が敷地内を行き交うため、周囲をよく見て安全に仕事する力が要求されます。右の写真はトラックで運ばれた荷物を市内と市外に分けて荷台におろす作業を行っている様子です。ミスのないように住所を確認しながら仕事を行っていました。



食品・調理補助



食品の仕事として、弁当などに使用する野菜の下処理や弁当などの盛り付け、調理に使用した調理器具や食器の洗浄等の作業があります。食品作業をする上で大切なことは、お客様に食品を提供していくので、衛生面が大切です。左の写真は、使い終わった食器を洗っているところです。汚れが残っていないかどうか確認しながらひとつずつ丁寧に洗っていました。洗い終わった食器を拭きあげる作業では、拭き残しなどがないように気を付けて作業をして、その後、決められた場所に片付けていました。校内のパン・接客班で行った作業学習が活かされていました。

◆実習を振り返って(事後学習)◆

事後学習は、2週間実施した『産業現場等における実習』を振り返り、頑張ったことや見つけた課題等を整理し、今後の学校生活や家庭生活で活かそうとするものです。生徒たちに2週間の感想を聞いてみますと、頑張ったこととして「指示された仕事ことができました。」「職員の方と協力して、仕事ことができました。」「実習期間中、自分で弁当を作りました。」「しっかりと挨拶・返事・報告ができました。」などと成果について感想を話してくれました。中には「挨拶・返事・報告の声がまだまだ小さかったです。」「仕事に対しての確認ができていなく、実習先に迷惑をかけてしまいました。」など課題を見つけることができた生徒もいたようです。出てきた課題を少しでも克服できるように、学校生活や家庭生活を見直し成長していきましょう。